

令和3年第2回小金井市教育委員会臨時会

1 日 時 令和3年3月22日（月）

2 開催方法 書面開催

3 付議事件

(1) 第4次小金井市生涯学習推進計画について

(2) 報告事項

ア 第4次小金井市生涯学習推進計画（案）に対する意見及び検討結果について

4 議案の審議結果

議案第9号	第4次小金井市生涯学習推進計画について	原案可決 (全員一致)
-------	---------------------	----------------

5 意見

福元委員

国や都の動向、市の現状と課題を的確にふまえた基本理念ができていると思う。

基本理念

学 び で つ な が る 笑 顔 の ま ち 小 金 井
～ さ あ 、 動 き 出 そ う ! 人 生 1 0 0 年 時 代 ~

この理念をもとに、今後展開される施策に大いに期待したい。

岡村委員

パブリックコメントの内容が熱心で生涯学習計画について、市民の中で関心が高いことがよくわかりました。

また、「コミュニティ・スクール」の設置が大変重要で小金井らしい生涯学習活動の展開とネットワークづくりに役立つと考えました。

子ども・青少年の居場所の提供の中で図書館の学校訪問に関しては、コロナ流行の中で大変喜ばれています。図書館で待っているのではなく、子供たちに積極的に呼びかけることは大切だと考え、また市民の皆様を対象にそのような活動も考えて頂きたい。

また、防災訓練に関しては、医師会等も参加していますので、そこと協力して、いつもと違った訓練を企画すると、子ども達が興味を持ってくれるし、よいと思います。

多岐にわたる内容です。素晴らしい内容と考えます。ただ、人生100年時代を楽しむための「防災訓練」や「健康講演会」等も開催時に、この催しも生涯学習の推進の内容だと、催しに参加する市民にアピールして、「本日学んだことは生涯学習の一部」だと認識していただくことが大切と考えました。

浅野委員

案に対して多くの貴重なコメントを頂いたことについてたいへんありがたく思います。頂いたご意見を活かしながら計画を具体化していければと思います。

小山田委員

第4次生涯学習推進計画の取りまとめをいただき、ありがとうございます。
気になった点が以下の通り2点ございます。

1. パブリックコメントのNO.5により、P.13の(3)学習活動を支え、発展させるネットワークづくりの最後の2行を書き換えられておりますが、「生涯学習に関する支援者・リーダーを育成する・・・」という表記に少し違和感がございます。

生涯学習に関するコーディネーターの役割は、人と人(機関、団体等を含む)、人と情報、人と学習資源等を結びつける調整役です。そのためには、地域の様々な情報を知っていなければなりません。

「支援者」ではあると思いますが、「リーダー」というより「調整役」であり、学習者を後方から支える役割なので、「調整を行う」という意味の文言も入れていただくことを希望します。

そして、コーディネーターの育成には、賛同いたします。

2. パブリックコメントで、P.36 2-1 (11) 地域と学校の連携による活動について、

様々なご意見があり、関心度が高いということがよくわかりました。

限られた紙面では、ご意見を反映したり、説明しきれない内容がたくさんあ

ると思います。

コミュニティ・スクール、地域学校協働活動は、学校と地域が対等な関係で取り組んでいくことが必要であり、地域の人材や資源を活かしていくこと、またその目標となることについても、本紙面だけでは語り尽くせないと思います。

小金井市ではコミュニティ・スクールが始まったばかりということもあり、正しい知識を身につけてもらい、小金井らしいスタイルを作っていくためにも、市民に向けたリーフレットや、フォーラムのような学習する機会を今後つくっていくと良いのではないのでしょうか。

以上です。何卒よろしく願いいたします。

最終的には、大熊教育長に一任いたします。